

農山村再生の主体形成を考える

過疎・高齢化のなかで農山村を守るには、資源管理、経済、社会という密接に関連する3つの領域を持続可能な形で守る必要がある。そこでは農山村に関わる多様な主体の諸力を結集する必要があるのだが、本稿では資源管理領域を中心に担い手としての役割を果たしてきた集落営農と、とりわけ旧村や戦後合併市町村など、より広域での資源管理を担う目的で設立された経営体(「広域経営法人」とよぶ)について考えていく。資源管理とは地域存続のベースとなるものである。また、地域としては、より困難の大きい中山間地などの条件不利地域に焦点をあてることにする。

1 広域的担い手の成立—3つのタイプ—

集落営農の広域化がみられるようになり久しい。平地農村のように一定の規模の経済がはたらく地域では広域合併がみられるようになった。他方、小河川・谷川沿いに集落と中小の水田団地が広く散在する条件不利地域では広域合併の誘因は乏しい。しかし共同販売や大型転作機械の共同購入など、その他のメリットを求めて広域連携するケースがみられるようになった。さて、これら2つのタイプはいずれも集落営農がすでに展開している地域での話である。

問題は、集落営農が低展開な条件不利地域である。そこでは過疎化による集落機能の低下等により集落営農の新設や維持は困難さを増している。その空白地域や、まばらにしか存在しない地域も多い。こうした条件不利で、集落営農低展開な地域が資源管理の危機に直面している。その危機は地域存続の危機につながる。こうした地域では、活動エリアを広くとった経営体(広域経営法人)を設立して資源管理を担ってもらえるケースが増えた。第3のタイプである。

比較的多いのは、危機感をもったJAや自治体が出資を含めた強い関与で設立支援するケースである。2000年に中山間地域等直接支払制度ができ、広域協定などでこうした経営体を集中的に支援することも可能になったことで設立されたケースも少なくない。それ以外にも、旧村等の広域レベルで自治組織が形成され、その実働部隊として広域経営法人を全戸出資などで設立するケースもある。東広島市の(農)ファーム・おだ、南丹市(旧美山町)の(有)タナセンなどはよく知られている。

2 広域経営法人の性格

こうした主に2000年代以降設立されてきた広域経営法人であるが、JA、自治体関与型の場合でも、設立支援は強力に行うが、設立後の赤字補填は原則行わない。能力の高い経営者の下で独立採算で力強く経営展開していくことが求められている。条件不利地域で多いのは、前述のように谷川沿いに集落と水田団地が広く散在した地域である。そこでは規模の不経済と闘わねばならない。まず、広域経営法人内部での経営管理高度化である。標高差(=気温差等)を活かした高度な作業管理をはじめ多様である。さらに地域を巻き込んだイノベーションも重要となる。地域内にある集落営農や個別経営との連携戦略をはじめ、それは多様である。福島県昭和村の広域経営法人は、自治体やJAとの連携の下で、全集落に農用地利用改善団体をつくらせ、広域経営法人に農地を委託したい場合は集落単位に原則3 ha程度に団地化して委託するルールを設け、規模拡大にともなう農地の分散を防いできた。こうした経営内のみならず、地域を巻き込んだ多様なイノベーションによって採算を確保してきた。

広域経営法人は資源管理領域を中心的に担うが、住民のニーズに応じて多様な多角化も行ってきた。京都府の集落型農業法人は府農政の方針もあって、旧村エリアを担い、また農産加工や生活関連サービスの供給などの多角化部門を担うものも少なくない。前述の旧美山町の(有)タナセンは、日用品販売や飲食業、そして福祉部門も多角化部門として導入していた。資源管理以外に、住民ニーズに応じて多様なサービスを供給する住民全戸出資型法人である。

3 わが国農山村型の社会的企業

広域経営法人は、JAや自治体、あるいは広域住民組織の強力な関与で設立された段階で、地域の資源管理を担うという社会的ミッションを刻印づけられる。他方、設立後は独立採算が求められるなかで、経営内、さらに地域レベルでの多様なイノベーションによる経営持続性の追求がなされてきたものが少なくない。農村コミュニティへの明確な貢献という社会的ミッションを、わかりやすいビジネスの形で持続的に追求してきた。社会的ミッションと経営持続性の両立を追求する広域経営法人や集落営農法人はまさに日本農山村型の社会的企業といえる。

今後の課題は、政策の役割である。政府は、条件不利地域再生の闘いのフロンティアを、こうした社会的企業に契約(補助ではなく委託契約)をもって委ねていくべきであろう。ヨーロッパにおける社会的企業などのサードセクターと政府との役割分担から学べるものは、制度等の異なる日本においても小さくない。

(早稲田大学 教授 柏 雅之・かしわぎ まさゆき)